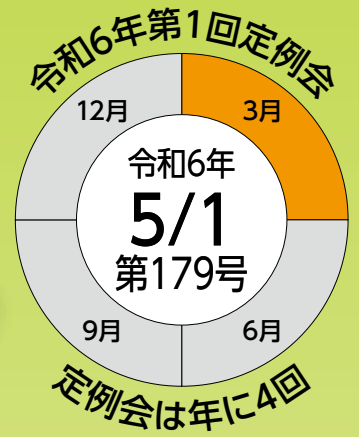


議会だより



予算特別委員会開催!

令和6年度当初予算を

審査しました



次ページをチェック!

6月定例会の日程(予定) 会議の開始時刻は午前10時からです

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29	30	31	6/1
					本会議 市長提案 理由説明	
2	3	4	5	6	7	8
		本会議 質疑 委員会付託		総務文教 常任委員会	環境厚生 常任委員会	
9	10	11	12	13	14	15
	建設経済 常任委員会					
16	17	18	19	20	21	22
	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問 (予備日)		本会議 委員長報告・質疑 討論・採決	

議会を傍聴してみませんか

本会議は51人、委員会は12人まで傍聴できます。詳しくは議会事務局までご確認ください。

当初予算審査報告	40P
1月臨時会・3月定例会リポート	42P
議決結果一覧	43P
会派代表質問	44P
個人質問	47P
福岡県中部十一市議会 議長会議員研修会	51P
議員人権・同和問題研修報告	52P
行政視察報告	52P



予算特別委員会にて一般会計、所管常任委員会にて特別会計・企業会計の当初予算の審査を行い、3月22日の本会議において、多数の賛成をもって原案のとおり可決されました。

会計区分	本年度の予算	前年度の予算	増減
一般会計	300億2,957万円	289億2,700万円	11億 257万円 増額
特別会計	149億3,971万円	144億8,350万円	4億5,621万円 増額
企業会計	46億9,431万円	45億3,733万円	1億5,697万円 増額
総計	496億6,359万円	479億4,784万円	17億1,575万円 増額

特別会計：国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、(本年度より)筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計

企業会計：水道事業会計、下水道事業会計

当初予算の、ココに注目！

令和6年度の予算審査の中で、委員の関心が高かった内容をピックアップしました！

● トイレトレーラーの導入について

令和6年1月1日に発生した能登半島地震においては、大規模災害時のトイレの重要性があらためて認識されました。本市においても、災害時に衛生的なトイレ環境を確保するため、多機能な災害対応トイレトレーラーを導入することになりました。

質問：トイレトレーラー関連予算(3,300万円)の内訳について。

回答：トイレトレーラー本体、牽引車両、改造費等です。年間維持費として、車検費用や維持修繕費として、10万円程度を見込んでいます。

質問：仕様について。

回答：水洗式洋式便座を備えた4つの個室と、給水タンク、汚物タンク、LED照明、太陽光パネルを備えています。約1,200回～1,500回の使用が可能です。

質問：災害時の運用について。

回答：本市における災害時の活用とともに、他の自治体で災害が起こった場合の、トイレトレーラーの被災地派遣を検討します。

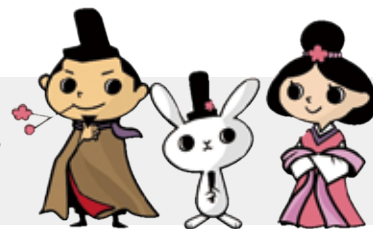
質問：平時の活用について。

回答：市で行われる各種イベント等での活用を検討します。



トイレトレーラー

新年度予算を総チェック



質問:二十歳のつどいの運営費(300万円)が、昨年度より約200万円増えた理由について。

回答:開催場所を「プラム・カルコア太宰府」から「とびうめアリーナ」に変更する検討をしており、ステージ等の設営が必要になるためです。



とびうめアリーナ

質問:スケートボードパークの概要について。

回答:松川体育館の改修に合わせて、スケートボード場の整備を行いたいと考えています。具体的な設計等の内容については、これから検討することになります。



質問:コミュニティバス運行補助金(1億7,284万8千円)がおそらく物価や人件費の高騰で増加しているが、県の補助金は前年度と同額の1,000万円である。補助金の増額を県に求めないのか。

回答:この補助金は1市町の上限が1,000万円です。いろいろな機会を通じて、補助金の拡充を要望しています。



まほろば号

質問:第3期総合戦略を策定するために10回の開催を予定している、総合戦略推進委員会の開催スケジュールについて。

回答:具体的なスケジュールは決めていませんが、遅れないよう取り組みたいと考えています。

質問:地域の居場所づくり推進事業(269万円)の内容について。

回答:子どもから高齢者、不登校児童、ひきこもり、障がい者など、地域の方が気軽に安心して参加できる、コミュニティ食堂を開催する団体に対して、助成を行うものです。

質問:社会福祉協議会への補助金が減り続けている理由について。

回答:同協議会は一定規模の積立金を保有しているため、補助金の適正化の観点から補助金額を精査した結果です。



社会福祉協議会

質問:太宰府館の官民連携手法の検討事業(1,500万円)の内容について。

回答:太宰府館の有効活用に向けて、国の補助事業として、民間活力の導入も含めて調査研究を行います。



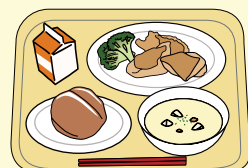
太宰府館

質問:太宰府天満宮周辺における、観光客を対象とした災害訓練は行われているか。

回答:発災時の対応について太宰府天満宮と協議を行っていますが、実際の災害訓練は行っていません。

質問:給食費の3割補助で、給食費が実際いくら補助されるのか。

回答:令和5年度をベースに給食費を算定したところ、小学校は5万6千円程度、中学校で6万6千円程度となり、そのおおむね3割です。



質問:防災備蓄機能の強化としての、簡易トイレ約200セット(約2,700万円)について。

回答:各避難所に男女用1セットずつ、計2セットを配布する予定です。

1月臨時会 3月定例会レポート

○第1回臨時会(令和6年1月29日):1日間

○第1回定例会(令和6年2月27日~令和6年3月22日):25日間

○人事

◆人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

⇒人権擁護委員として、松尾明子氏と伊藤絹子氏を適任と認めました。任期は3年です。《諮問第1号、2号》

適任

◆太宰府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

⇒太宰府市固定資産評価審査委員会委員として、齋藤孝吉氏を適任と認めました。任期は3年です。《議案第2号》

同意

◆筑紫公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

⇒筑紫公平委員会委員として、渡邊利治氏を適任と認めました。任期は4年です。《議案第3号》

同意

◆太宰府市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

⇒太宰府市教育委員会委員として、松大路信潔氏を適任と認めました。任期は4年です。《議案第4号》

同意

○条例

◆太宰府市地区公民館施設整備条例の一部を改正する条例について

⇒世帯数に応じて地区公民館の新築にかかる補助の限度額を6,000万円まで引き上げるものです。《議案第11号》

原案可決

◆太宰府市消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

⇒処遇改善を図るため、消防団員の年額報酬及び出勤に係る費用弁償の額の見直しを行うものです。《議案第13号》

原案可決

◆太宰府市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について

⇒令和6年10月1日より子ども医療費助成の対象を高校生世代まで拡大するとともに、各世代の自己負担額を変更するものです。《議案第16号》

原案可決

○令和5年度太宰府市一般会計補正予算(第6号)(第7号)

◆歳入・歳出の総額は336億6,440万3千円になりました。

費目	補正予算額	主な事業と予算額
社会福祉費	2億3,532万8千円 (第6号)	エネルギー・食料品価格等高騰低所得世帯支援給付金給付事業費 2億3,040万3千円 低所得世帯へ1世帯当たり10万円を給付するものと、非課税世帯及び低所得世帯において扶養されている18歳以下の児童1人当たり5万円を給付するものです。 高齢者施設等関係費 469万2千円、障がい者施設等推進費 23万3千円 市指定の介護サービス事業所・障がい福祉サービス事業所に対し、物価高騰対策として補助金を交付することにより活動を支援するものです。
児童福祉費	151万1千円 (第6号)	市立保育所管理運営費 9千円、教育・保育施設費 150万2千円 保育所の電気代、ガス代の一部を補助するものです。
児童福祉費	707万7千円 (第7号)	市立保育所管理運営費 17万5千円、教育・保育施設費(負担金、補助及び交付金)105万円、子育て支援センター費 10万円 子どものプライバシー保護等の観点から保育所等における性被害防止対策の設備導入を支援するものです。

1月臨時会 全会一致で可決した議案

議案番号等	案件名	議決結果
議案第1号	令和5年度太宰府市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決

3月定例会 全会一致で可決した議案

議案番号等	案件名	議決結果
報告第1号	専決処分報告について(道路陥没による車両事故の損害賠償の額の決定)	—
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
議案第2号	太宰府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第3号	筑紫公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第5号	市道路線の認定について	可決
議案第6号	太宰府市情報公開条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第7号	太宰府市監査委員条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第8号	太宰府市会計年度任用職員の給与、費用弁償及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第9号	太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第10号	太宰府市手続料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第11号	太宰府市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第12号	太宰府市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第13号	太宰府市消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第14号	太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第15号	太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第16号	太宰府市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第18号	太宰府市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第19号	筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計条例の制定について	原案可決
議案第20号	太宰府市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第21号	令和5年度太宰府市一般会計補正予算(第7号)について	原案可決
議案第22号	令和5年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第23号	令和5年度太宰府市水道事業会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第24号	令和5年度太宰府市下水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第25号	令和6年度太宰府市国民健康保険事業特別会計予算について	原案可決
議案第26号	令和6年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決
議案第27号	令和6年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計予算について	原案可決
議案第28号	令和6年度太宰府市水道事業会計予算について	原案可決
議案第29号	令和6年度太宰府市下水道事業会計予算について	原案可決
報告第2号	専決処分報告について(市公用車による衝突事故の損害賠償の額の決定)	—
議案第30号	太宰府市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第31号	令和5年度太宰府市一般会計補正予算(第8号)について	原案可決
議案第32号	令和6年度太宰府市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決

3月定例会 賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

議案番号等	案件名	議決結果	公明党		宰光		新風		市民ネット		市民の声		未来のまち		無党派		
			小島眞由美	堺剛	陶山良尚	原田久美子	入江寿	船越隆之	門田直樹	今泉義文	徳永洋介	森田正嗣	長谷川公成	橋本健	木村彰人	馬場礼子	神武綾
議案第4号	太宰府市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	※	○	×	○	○	○	×	○	○	×
議案第12号	太宰府市立太宰府史跡水辺公園条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	×	○	○	×	○	○	×
議案第17号	太宰府市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	×	○	×
議案第26号	令和6年度太宰府市一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案第28号	令和6年度太宰府市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	×	×	×
議案第29号	令和6年度太宰府市介護保険事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	×	○	×

※門田直樹議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。

市民ネット：太宰府市民ネット 市民の声：太宰府市民の声 無党派：会派に所属していない議員

施政方針を問う 代表質問



どうなつとどう？ 会派代表質問



さかい
堺
つよし
剛
ぎん
議員
公明党

問 渋滞対策をまちづくりを活かそう



録画映像はこちら

Q 開発が進み渋滞悪化の懸念や不安が高まっている国分坂本地区の道路改良について3点伺う。

- ①すでに調査は実施されているが、市は道路改良の必要性をどう把握しているか。
- ②混雑緩和対策を受け、国分坂本地区の都市計画的な面整備の検討に進むのか。
- ③今回の工事の効果検証と今後の整備についての説明責任をどう果たしていくか。

A **市長** ①国分、坂本地区は駅、小中学校、インターチェンジに近く、宅地化が進みました。両地区からの市道が県道112号線に接続する交差点での渋滞対策は重要と認識しています。測量、対策案の検討、警察との協

全質問項目

- ため池の防災対策推進について
- 太宰府小学校長寿命化改良事業について
- 地域公共交通計画の策定について
- 国分坂本地区道路改良について



ふなこし
船越
たかゆき
隆之
ぎん
議員
新風

問 スケートボードパーク整備の概要は



録画映像はこちら

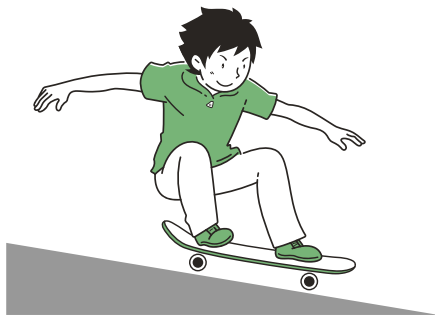
Q スケートボードパーク等の整備について2点伺う。

- ①松川体育館一帯の修繕について、どのように行うのか。
- ②松川体育館一帯にはイノシシも出没する。スケートボードパークを屋外に設置する場合、鳥獣被害対策の防護柵設置を検討しているのか。

A **市長** ①子どもたちが安心して練習できる場所について要望があり、太宰府市スポーツ推進計画に松川体育館の計画的な改修を掲げていることから、一帯を有効活用したスケートボードパーク等の整備に取り組みたいと考えています。

全質問項目

- スケートボードパーク等の整備について
- 令和改元5年記念について
- 太宰府館・大宰府展示館・水城館・文化ふれあい館の連携統合について





いりえ
入江 寿
ひでし
議員

問 どんな災害対応トイレトレーラーを導入するのか

Q 能登半島地震でも、被災者が最も困っているのはトイレだと聞く。本市も災害対応トイレトレーラーを導入すべきだと私も考えており、3点伺う。

A ①災害対応トイレトレーラーの概要は。②年間維持費など、導入後の体制は。③災害派遣トイレネットワークプロジェクトへの参加は。

市長 ①以前より災害時のトイレ問題については検討を続けており、トイレトレーラーについての視察も行っています。能登半島地震発生を受けてその重要性を再認識したところです。検討中の車両は、個室トイレ4つ、各室に洗面台や換気扇、小窓等を備え、屋根のソーラーパネルにより夜間も利用でき、約1200〜1500回利用可能と考えられています。



録画映像はこちら



トイレトレーラー

全質問項目

- 災害対応トイレトレーラーの導入について
- ブロック塀等撤去促進事業について
- 子どもの権利条例の策定について
- 総合交通計画の改訂について



うへばやし
馬場 礼子
れいこ
議員

問 なぜ施政方針の構成を大きく変えたのか

Q 令和6年度の施政方針や予算編成の考え方について2点伺う。

A ①令和6年度予算は300億円の大台となった。そこで市長が施政方針の中で最も重要と考える施策とその詳細、令和6年度に向けて市長の理念、思い、熱量は。

②昨年までは総合戦略に沿っての予算編成だったが、今期はその集大成の年にもかかわらず、大きく構成を変更した。その意図と狙いは。

市長 ①②最終年度を迎える総合戦略の集大成を念頭に置きつつもより大きな視点から、従来の重点の中でも、危機管理の徹底強化、子どもまんなかの施策展開、市民と交流人口・関係人口の相互発展、新しい公共をテーマとした仕組みづくり、歳出入一体改革の推進と



録画映像はこちら



全質問項目

- 冒頭フレーズについて
- 小・中学校給食費の助成について
- スケートボードパーク等の整備について
- 地域公共交通計画の策定について
- (仮称)新しい公共座談会の実施について



太宰府市民の声

はせがわ こうせい
長谷川 公成 議員



録画映像はこちら

問

不登校児童・生徒の対策はこれで充分か

Q 不登校児童・生徒支援の推進として、サポートティーチャーを増員、すべての小中学校にサポートルームを設置、スクールソーシャルワーカーを増員して全中学校ブロックに配置するという施策で、不登校児童・生徒の数は減少すると考えているのか。市長の見解を伺う。

が減少するとは断言できませんが、少なくとも本市の子ども達が悩み苦しむ時に、また才能の片りんを感じさせるような機会に、ちよつとしたサポートでもより行えることに繋がればと願っています。

A

市長 サポートティーチャー配置によって細かな支援ができると考えています。令和5年12月時点、スクールソーシャルワーカー3名の対応件数が約3000件です。各中学校ブロックに配置する事で、1人当たりの担当が減り、支援が行き渡ると考えます。この取り組みは全国でも少なく、不登校対応の先進的施策とすべく、7000万円を超える予算となります。

今回の対応だけで不登校児童・生徒



全質問項目

- 危機管理の徹底強化について
- 不登校児童生徒支援の推進について
- まほろば号改革について
- 本市教育委員会と総務部における理事、部長職の職務権限について



太宰府市民ネット

とくなが ようすけ
徳永 洋介 議員



録画映像はこちら

問

全ての児童・生徒に学びの保証を

Q 学力向上への取組推進に関して、学力が十分に身についていない児童・生徒にとつて、従来型の講義形式の授業では学ぶことの保証は困難であると考えている。そこで、①テスト改善、②授業改善、③家庭学習改善に向けた本市の取組について伺う。

A **市長** 本市は「学力向上宣言」を行い、学力育成の取組を進めています。その成果として国が実施する学力調査では小・中学校ともに国や県の平均点を上回っています。

①小学校では、市販のテストを活用し単元ごとの学習の定着を図っています。中学校では、教員が問題を作成して学習内容の定着度をはかる定期考査を実施しています。

②本市独自の教員研修である市内留学や「だぞいふ塾」、全教員授業研修会などを通じて、教員の指導力育成に

取り組んでいます。

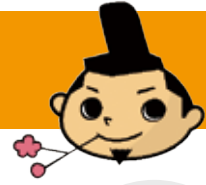
③小学校では、従来のドリル学習とともに、本市教育委員会が作成した教材「マスターノート」を活用しています。中学校では、タブレット端末を使って自分の苦手な分野を何度でも学習できる環境を整備しています。



全質問項目

- 災害対応トイレトレーラーの導入について
- 小・中学校給食費の助成について
- 学力向上への取組推進について
- 太宰府小学校長寿命化改良事業について
- まほろば号改革について
- 地域コミュニティの活性化について

ここが聞きたい 個人質問



問 自治体監査を市政運営の改善と向上に活用せよ

木村 彰人 議員

Q 自治体監査という独立した機関が行う提言や指摘事項を、市政運営の改善と向上に活用すべきと考え、2点伺う。

① 監査による指摘事項の改善・措置状況について
② 議員の一般質問で指摘されてきた太宰府市政の重要課題に関して、地方自治法第199条第6項(*)に基づく、市長の要求による監査請求を行う考えがあるか。

A 理事 ①平成29年度から令和4年度までの6年間に指摘された102件のうち、措置さ

れたのは85件です。

比較的短期間で解決可能なものについては、都度改善を行っています。性質によっては、解決に時間がかかるものもあります。

② 一般質問で指摘のあった重要課題等については、常々真摯に受け止め、改善に努めています。市長の要求による監査請求については、今後その必要性により判断していきます。

※地方自治法第199条第6項には市長自身が監査を求めた場合は必ず監査を行うことと定められています。

全質問項目

- ◇「自治体監査」を市政運営の改善・向上にどう活かすか
- ◇行政経営の指針となる新たな「総合計画」の策定は進んでいるか



録画映像はこちら



問 サル、イノシシ、野良猫に對してどう対策するか

原田 久美子 議員

Q ①市内でもサルとイノシシの目撃は多く、イノシシによる農作物の被害も続く。他市では子どもがサルに襲われてもいる。各学校でもお知らせしていると思うが、サル、イノシシへの対処法、被害状況、市の対策について伺う。

②飼育放棄された飼い猫やその子孫が野良猫化し、悪臭や無責任な餌やりがトラブルの原因となっている。そこで餌やり禁止条例が必要ではないか。また、飼い主のいない猫を保護して不妊去勢手術をする際の費用補助について伺う。

A 理事 ①学校ではサルやイノシシには、近づかない、追いかけない、大声を上げない、目をそらさずに静かに逃げる等の指導をしています。走って逃げた児童が追いかけてひっかかれた事例がありました。保護者へもアプリを通じての注意喚起をしています。

②餌やり禁止条例は、一律に禁止するのが妥当かという問題もあり、まずは調査研究から入ります。不妊去勢手術補助金は、飼い主がいないことを確認する者2名の署名が必要で、交付決定後に申

全質問項目

- ◇サル、イノシシ、野良猫対策について



市内に出没したイノシシ

請者が捕獲して病院へ連れていき手術をします。なお、補助金は動物病院に直接支払われ、不足額があれば申請者の負担となります。



録画映像はこちら

どうなっとうと？個人質問



問

本市の社会教育としての
こどもの居場所の取組は

神武 綾 議員



録画映像はこちら

Q

子どもたちの居場所、集いの場
所について4点伺う。

- ①子ども会育成会連合会(市子連)への加入率が減少している。市が考える運営の意義は。
- ②「地域こどもの日」への市の取組状況は。
- ③放課後子ども教室を全小学校に拡充し地域活動サポーターの参画を促す計画があるが、現在の進捗は。
- ④南児童館は地域住民のみでなく市内すべての子ども対象の事業にシフトすべきではないか。

A

部長 ①現在、39の子ども会に約2000名の児童が加入しています。市は

- 市子連で企画する役員研修や子どもたちの大会等の運営を支援しながら、子ども会活動の理解促進に努めています。
- ②平成28年度に各自治会に地域こどもの日の制定を呼びかけ、現在44自治会中28自治会で制定されています。コロナ禍後、活動は少しずつ復活しています。
- ③放課後子ども教室は地域コーディネーターを中心に地域人材や市内大学生等に関わってもらいつつ運営しています。
- ④南児童館では人権センターの設置条例に基づき、地域の子どもたち

全質問項目

- ◆社会教育としての子どもの居場所について
- ◆太宰府市の生産年齢人口について
- ◆重要土地利用規制法(重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律)について

こども会



の体験や学習の場のみならず、生活そのものの指導、支援を行っています。



問

消防団の担い手不足を
解消するには

タコスキッド 議員



録画映像はこちら

Q

全国的に消防団の担い手不足が問題となっているが、消防操法大会の廃止も含めて検討すべきと考え5点伺う。

- ①操法大会の内容と実際の活動との乖離をどう考えるか。
- ②操法大会不参加で消防団への加入ハードルは下がるか。
- ③現在の消防団員のうち市職員の割合は。
- ④操法大会に向けて予定されている練習計画と以前からの変更点は。
- ⑤操法大会のメリット、デメリットは。

A

部長 ①消防操法大会は、消防用機械器具の取扱い及

- び操作の基本についての技術を競う大会で、団員の士気高揚、消防技術の向上は地域防災力の強化につながると考えます。
- ②選手、役員以外は、大会に向けた訓練に毎日全員が参加するわけではなく、団員の負担軽減のためにも必要な人員を消防団で決定し、加入のハードルが高くならないよう配慮されています。
- ③令和6年3月1日時点で約34%です。
- ④練習計画は例年、新年度に消防団で決定しますので、現在のところ未定です。
- ⑤メリットは、1点目の

全質問項目

- ◆福島原発事故後の除染に伴う汚染土の地方受け入れについて
- ◆消防団の担い手不足の解消について



※記事は2件目を掲載しています



おぼた まゆみ
小島 真由美
議員

問 安心して出産、子育てが出来るまちづくりを求めて



録画映像はこちら

Q

安心して出産、子育てが出来るまちづくりについて5点伺う。

- ① こども家庭センターの今後の体制強化は。
- ② 産前産後ヘルパー派遣事業を取り入れてはどうか。
- ③ 5歳児健康診査を検討すべきではないか。
- ④ 子育て支援アプリ、電子母子手帳への機能追加の予定は。
- ⑤ 低出生体重児を育てる母親と先輩ママを繋ぐ取り組みをしてはどうか。

A

部長 ①令和6年度から子ども発達相談室さらさらルームを子育て支援課

に移管し、子育てに関する相談支援体制の一体的な集約強化を図っていきます。

- ② 既に導入している自治体もあることから、今後調査研究を行っていきます。
- ③ 現在5歳児健診の補助は行っておりませんが、小学校入学前の就学前健診は実施しています。今後、近隣自治体や関係者と情報を共有しながら、実施の可能性を探っていきます。
- ④ 面談日程や相談教室などを予約できる機能を追加し、今後もさらなる強化を図ります。
- ⑤ 届出により低体重児の出産を把握したらずぐ

全質問項目

◇安心して出産子育てができるまちづくりについて



子育て支援センター (うめっこテラス)

に保護者へ連絡し、聞き取りをして地域の家族を紹介するなどしています。今後も母親とご家族の気持ちに寄り添った支援に努めます。



はしもと けん
橋本 健
議員

問 空き家の防犯対策をしっかりと



録画映像はこちら

Q

空き家の防犯対策は緊急課題として3点伺う。

- ① 空き家の防犯対策推進の現況は。
- ② 空き家の件数は、平成28年度の実態調査時点の712件から令和4年度末の379件へと減少したが、実態調査から7年以上経過しているため再調査する必要はないか。
- ③ 空き家にしない、させない予防推進強化に力を注いでいただきたいが、市の見解は。

A

部長 ①令和5年12月から令和6年2月末までに、太宰府市内で空き家を狙った空き巣窃盗事件は13件発生しています。

- ② 草木の繁茂、家屋の劣化損傷など、放置すれば問題化しそうな空き家を中心に把握し、解決に向け取り組んできました。再度の実態調査実施については検討を行います。
- ③ 本市では、所有者や関係者、近隣住民から寄せられる相談や事例に対し、市と専門機関が連携して空き家予防推進に取り組んでいます。更に、福岡県空き家活用サポートセンターの

全質問項目

◇空き家対策について
◇文化芸術の振興について



協力のもと、相談会やセミナー開催、市内外の建物所有者への啓発と相談窓口の紹介を目的として、納税通知書にチラシを同封する取組も行っていきます。



もりた まさたけ
森田 正嗣
議員

問 自衛隊への個人情報提供の根拠と手続き、方法は



録画映像はこちら

Q 自衛隊への個人情報提供についての根拠、提供の手続き及び方法について4点伺う。

A 部長 ①4月21日付で自衛隊福岡地方協力本部長から申請があり、8月4日の市長決裁により情報の提供の機関決定を行い、同日、紙媒体で提供しました。

①令和5年度の個人情報提供の経緯について。

②個人情報保護という観点から問題はなかったか。

③個人情報提供が法にそぐわないということが分かった場合の救済措置は。

④市長の判断基準は。



①市長は以上を踏まえ総論的に判断したところ
②市長は以上を踏まえ総論的に判断したところ
③個人情報がなぜ保護を要請されるかについては、個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利、利益を保護する目的と認識しております。令和2年度までは自衛隊の方が閲覧の上書き写して持って帰っており、提供しても結果として実態は変わらないと認識しています。
④個人情報提供が、個人情報の保護に関する法律の規定に違反して提供された場合、同法第98条に利用停止請求権が定められています。

全質問項目

- ◇自衛隊への個人情報提供について
- ◇セルフネグレクト支援について



いまいずみ まさひと
今泉 義文
議員

問 安全・安心な体育施設利用のために



録画映像はこちら

Q 安全管理の徹底や利便性、快適性を追求することは、施設を管理する行政にとつて大きな役割である。施設を利用されている方から、事故の発生や、施設管理に満足できないという声を聞くことがあるため2点伺う。

A 部長 ①常々把握に努めておりますが、スポーツ活動は他者との接触が起りやすく、怪我也生じやすいことから、全て把握することは難しい状況となっております。利用者からの施設の破損など連絡を受けた場合は、軽微なもの是指定管理者にて修理を行い、指定管理者以外の施設については、スポーツ課職員が現場の確認と応急処置を行うとともに業者への修理の依頼を行うなど、早期に状況の改善を図るよう努めています。

②施設の整備計画について



①事故などの情報の把握について
②施設の整備計画について

全質問項目

- ◇体育施設の整備について
- ◇体育施設(とびうめアリーナ)の利用について



令和3年以降、18歳、22歳になる市民の住所、氏名、年齢、性別を市が自衛隊へ提供している件には強い疑問がある。昨年9月議会時の指摘事項、懸念事項の再確認を行い、自衛隊への名簿提供について3点伺う。

- ① 昨年の情報提供を矛盾なく正当化できるか。
- ② 提供された情報が何人の市民にどのような方法で届けられたのか市は確認しているか。
- ③ 市からの情報により一人暮らしの女性の元へ見知らぬ人がやって来たとする。その女性の気持ちは市他の施策と整合的と言えるか。



部長 ①令和2年度までは対象年齢の方を抽出した住民基本台帳を自衛隊が閲覧の上、書き写し持ち帰っており、令和3年度以降も結果として実態は変わらず矛盾なく正当化することができると考えます。

- ② 昨年はポスティングでの配布と確認しています。情報提供後の結果報告を求めているので把握はしていませんが提供した情報は戸別訪問か、配布だけか、実際使われていないのか、問う立場にありません。申請書にはシュレッダー裁断処置を明記しています。

問 市の自衛隊への住民情報提供は矛盾だらけだ

かさり 笠利 つかし 毅 議員



録画映像はこちら

全質問項目

- ◇ 自衛隊への名簿提供について
- ◇ 施政方針と高齢者のくらしについて



③ そうした場面を想定すれば様々な感情は理解できますが、現時点では選択の余地は少ないところです。もちろん様々な法の規定に従った支援措置は実施しています。

令和5年度 福岡県中部十一市議会議長会議員研修会報告

日時: 令和6年1月24日(水) 14時～16時 場所: 九州国立博物館ミュージアムホール
 演題: 「王羲之から菅原道真へ」 講師: 九州国立博物館 館長 富田 淳 様

福岡県中部十一市議会議長会とは春日市、大野城市、筑紫野市、小郡市、宗像市、朝倉市、糸島市、古賀市、福津市、那珂川市及び太宰府市の市議会議長をもって組織しており、議員の教養文化を高めるため毎年持ち回りで議員研修会を開催しています。

令和5年度は太宰府市が主催市となり、全11市230人もの議員が参加しました。

富田館長による講演では「王羲之って誰？」から始まり、「蘭亭序って何？」や、最後に菅原道真の「曲水宴」(寛平二年(890年)、讃岐守の任期を終えて帰洛したときの曲水宴での作詩歌)の紹介など、たいへん有意義な研修会でした。

講演終了後、数名の議員から講師へ質問があり、丁寧な回答を頂きました。



富田 淳 館長



九州国立博物館ミュージアムホール

市議会議員 人権・同和問題研修報告

日程:令和6年2月13日(火)
 場所:全員協議会室(市役所5F)
 演題:「差別の現実に深く学ぶ」～耳を澄まそう、目を凝らそう～
 講師:西日本新聞論説委員 まえだたかお 前田隆夫様



太宰府市議会は、「太宰府市人権・同和問題啓発推進会」構成31団体の一つであり毎年度、自主研修会を実施しています。
 今回の研修内容は、差別や人権に関してどのようにして「知識」や「情報」を得たのか、そしてそれによる影響について各々が想像力を働かせて考え「ジブンゴト化」する事の大切さについて学びました。
 前田様の講演終了後、数名の議員から質問があり、丁寧な回答を頂きたいへん有意義な研修会でした。
 私たち議員は、今後の人権・同和問題の取り組みに「想像力」と「ジブンゴト化」を取り入れていきたいと考えております。

議会広報特別委員会 行政視察報告

日程:令和6年1月30日(火曜日) 視察項目:議会広報の編集について

●福岡県糟屋郡志免町 議会広報特別委員会

読み手を意識した取り組みが重要視され、多くの創意工夫がありました。

フォントや図式、表現方法、見出しや紙面向上の為のアンケートの実施など工夫は多岐に渡り、それを可能にする為には議会のICT化や広報委員会の役割分担なども徹底されていました。

委員会の日程が多く確保されている点や、一般質問の量によりページの増減が可能な点、粗原稿を質問者本人が一定の文字数で要約する点など本市としても検討していきたい事も数多くありました。



志免町

●福岡県福津市 議会広報調査特別委員会

「市民に手に取って貰える議会だより」を目指して、確固たる狙いを元にターゲットに合わせたマーケティングと試行錯誤を毎号行い着実に目標に向かって進化する「議会だより」製作が行われていました。

紙面としての読みやすさのみならず、地域や世代を巻き込んだ会議室を飛び出した取り組みは、広報委員の皆様の通年に渡る活動無くしては実現しない仕事量だと思われまます。本市でも取り入れて行きたい取り組みが多数ありました。



福津市

◇編集後記◇

今回の編集作業では、令和6年3月定例会を受け、新年度予算を中心とした内容や施政方針についての代表質問など、多岐にわたる質疑意見等がなされている記事が掲載されています。一人でも多くの方に「だざいふ議会だより」を一読して頂ければ幸いです。

「だざいふ議会だより」は、広報「だざいふ」と合併され、年4回発行されています。例えば3月定例会の記事は、5月発行の広報「だざいふ」に合併号として掲載されています。限られたページ数を毎回どのように編集し、見やすい紙面づくりにするか各委員で協議研鑽しています。

今年1月に議会広報委員全員で志免町と福津市を視察させて頂きました。その折に議会広報の編集について、見出しの工夫や目を引く表紙、QRコードの活用など、様々学ばせて頂きました。これからも、一人でも多くの方に手に取っていただける「議会だより」を目指して委員全員で取り組んで参ります。読者の皆様、今後ともよろしくお願い申し上げます。

議会広報特別委員会

委員長 原田久美子
 副委員長 笠利毅
 委員 木村彰
 委員 今泉義人
 委員 馬場礼子
 委員 タコスキッド

(S)